

事 務 連 絡
令和 5 年 10 月 18 日

国立大学図書館協会
公立大学協会図書館協議会 各加盟館の長 殿
私立大学図書館協会

これからの学術情報システム構築検討委員会委員長
中央大学文学部教授

小 山 憲 司

図書館システム・ネットワーク「ユーザーグループ」
SNS イベントの開催について（通知）

平素より大変お世話になっております。

この度、本委員会は、図書館システム・ネットワーク「ユーザーグループ」における、SNS (Discord) を用いた参加型オンラインイベントを開催する運びとなりました。

国公立大学（協会）図書館協（議）会の加盟館のみなさまは、図書館システム・ネットワークを構成するユーザーであり、ユーザーグループに参加することができます。

本イベントでは、ユーザーのみなさまが、図書館業務に関わる日頃の興味・関心についてテーマ別にフランクな話し合いを行います。話し合いを通して、他のユーザーの考えを知ることができたり、これからの学術情報システムがどう変わっていくべきかを考えたりする機会となれば幸いです。

オンラインイベントのメインスピーカーは本委員会の「システムワークフロー検討作業部会」の委員、ファシリテーターは同じく「ユーザーグループ運営作業部会」の委員が担当します。

テーマは次の 4 つを用意しています。

視聴のみの参加や、途中参加・退出も可能ですので、是非お気軽にご参加ください。

テーマ

1. NACSIS-CAT への NCR2018 適用（メタデータ流通の高度化）
2. DX 化時代の図書館システムガイドライン
3. 統合的発見環境の整備 -ILL を中心に-
4. 国内電子ブック & デジタルアーカイブのメタデータ流通促進

- 日時：2023 年 10 月 30 日（月）15:15～17:00
- 開催方式：オンライン（Discord）
- 参加条件：図書館システム・ネットワークのユーザーグループのメンバーであり、SNS

(Discord) にアカウントを作成していること (イベントへの事前申し込みは不要、
Discord の設定手順については別紙の 2 を参照)

- 録画公開：なし
- イベント詳細：

<https://contents.nii.ac.jp/korekara/archive/event/libraryfair2023>

近日中に、メインスピーカーが各テーマについて簡単に概要を説明する動画を公開予定
です。上記 URL をご確認ください。

- 注意事項：

ご所属されている組織のセキュリティ設定により、Discord のイベントチャンネルに接
続できない場合があります。事前に以下 URL の「参加方法」からアクセス可否をご確
認ください。

<https://contents.nii.ac.jp/korekara/archive/event/libraryfair2023#section-4>

- プログラム：

- ファシリテーター：ユーザーグループ運営作業部会委員
- メインスピーカー：システムワークフロー検討作業部会委員

時間	テーマ	メインスピーカー
15:15~ 16:00	NACSIS-CAT への NCR2018 適用 (メタデータ流通の高度化)	<ul style="list-style-type: none">・ 村上 遥 (東京外国語大学 総務企画部学術情報課サービス係長)・ 木下 直 (東北大学附属図書館 情報管理課長)
15:15~ 16:00	DX 化時代の図書館システムガイ ドライン	<ul style="list-style-type: none">・ 上野 友稔 (電気通信大学 学術国際部 学術情報課 学術情報サービス係長)・ 片岡 真 (国文学研究資料館 管理部学術情報課 課長)
16:15~ 17:00	統合的発見環境の整備 -ILL を中心に-	<ul style="list-style-type: none">・ 田口 忠祐 (東京大学 情報システム部情報基盤課 学術情報チーム 係長)・ 佐藤 知生 (国立情報学研究所 学術基盤推進部 学 術コンテンツ課 研究データ基盤整備チ ーム 係員)
16:15~ 17:00	国内電子ブック&デジタルアーカ イブのメタデータ流通促進	<ul style="list-style-type: none">・ 福島 幸宏 (慶應義塾大学 文学部 人文社会学科 図書館・情報学系 図書館・情報学専攻 准教授)・ 江上 敏哲 (国際日本文化研究センター 情報管理 施設資料課資料利用係長)

(本件担当・問い合わせ先)

これからの学術情報システム構築検討委員会
ユーザーグループ運用作業部会

<https://contents.nii.ac.jp/form/usergroup-inquiry>

ユーザーグループについて

1. ユーザーグループとは

- ユーザーグループとは、学術情報資源の基盤構築、管理、共有および提供にかかる活動を推進するために、「意見や情報の交換」、「共通課題の解決」、「人材の育成、能力開発」などに関わる活動を行うグループです。
- 以下の方がご参加いただけます。
 - ① 「図書館システム・ネットワーク」ⁱの利用機関および当該利用機関で「図書館システム・ネットワーク」の運営、そのデータ構築に関わる職員※
 - ② その他、グループの目的に賛同する機関等で委員会が認めたもの
- ※①は、申請手続き及び委員会の承認なく無条件で参加いただけます。
- 参加は無料です。
- ユーザーグループの運営は、これからの学術情報システム構築検討委員会が設置する「ユーザーグループ運営作業部会」が行います。
- ユーザーグループの構成員は、グループの目的を推進するため、課題、地域、設置母体等のまとまりごとにサブグループを設置することができます。
 - ・サブグループの設定については、以下をご参照ください。

図書館システム・ネットワークユーザーグループ・サブグループの運営に関する内規

https://contents.nii.ac.jp/sites/default/files/korekara/2023-03/rule_ug_sg.pdf

2. ユーザーグループ SNS について

- ユーザーグループの構成員に、利用機関とその図書館員等が自由に情報や意見を交換できるユーザーグループ SNS を提供します。具体的には、Discord (<https://discord.com/>) を利用し、「これから委員会ユーザーグループ」サーバ（複数人でのテキストメッセージ交換等が可能になる Discord のグループ機能）を立ち上げます。
- Discord は、インスタントメッセージやビデオ／音声通話を利用できる Discord 社によるサービスで、本ユーザーグループでは基本機能（無料）のみを使用します。
- Discord のご利用には、Discord の「プライバシーとポリシー」が適用されます。
- ユーザーグループ SNS での参加・発言は、各機関の情報セキュリティポリシーに従ってください。
- Discord のサーバプロフィールのニックネームは「所属）氏名」を使用してください。（例：「NII）国情花子」）
- 具体的な Discord の設定手順は以下のとおりです。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1) Discord のアカウントを https://discord.com/ で作成する ※12) 当該アカウントでログインした状態で、招待リンクにアクセスしユーザーグループサーバに入る
招待リンク：https://discord.gg/uBTVG2K5bT ※2 |
|---|

※1 アカウント作成に際し、生年月日の入力を求められます。これは Discord 社がプライバシーポリシー (<https://discord.com/privacy>) に従って年齢制限のあるコンテンツへのアクセスをコントロールするためのもので、この情報を本委員会が使用することはありません。

※2 招待リンクは、「図書館システム・ネットワーク」の利用機関および当該利用機関で「図書館システム・ネットワーク」の運営、データ構築に関わる職員以外へは公開しないでください。

3. 2022 年度の試行について

2022 年 10 月 25 日 (火) よりユーザーグループ試行として、Discord を利用した SNS の開設を行い、2022 年 12 月末現在で、参加者約 230 名、約 120 件の投稿 (委員会・作業部会、NII からの投稿を含む) がありました。

第 35 回これからの学術情報システム構築検討委員会にて、ツールとしての Discord の評価や、参加者の投稿などの検証を行った結果、2023 年度からの本運用でも Discord をツールとして継続利用することが承認されました。

試行運用において大きな問題はなかった一方で、個別課題の方向性を検討できる場としての活用はまだできていない点も指摘されたことから、今後、SNS は、何らかの意思決定を目的とするものでなく、自由な意見交換の場であることを改めて説明するとともに、活発な意見交換を促す方策を、ユーザーグループ運営作業部会を中心に検討していきます。

4. 内規

ユーザーグループに関連する内規については、以下を参照ください。

<https://contents.nii.ac.jp/korekara/rule>

以上

ⁱ 図書館システム・ネットワーク

現在の目録所在情報サービス (NACSIS-CAT/ILL) など、図書館がシステムを通じて相互に連携・協力を行うためのネットワーク。NACSISCAT/ILL を中心とした図書館システム・ネットワークでは、共同利用システムである NACSIS-CAT/ILL に、参加機関が運用する図書館システムが CATP プロトコルで接続して (一部 WebUIP、Z39.50) 書誌情報及び所蔵情報を共有し、30 年以上にわたり印刷体を主とした目録業務や相互利用業務を効率的に行ってきた。

(参考) これからの学術情報システムの在り方について (2019)

<https://doi.org/10.20736/0002000923>